住みやすい三田をあなたの一

1. 税収の確保

▶ 三田市有地や建物 (遊休資産)の有効活用 ▶ 若者世代の定着と働き盛り世代の呼込み (シニア人材の活躍体制の整備 × 新産業の創出)





▶ 効率化と無駄の削減による行政費用の支出増大抑制で 市民サービスや福祉の低下を防止!

3. 市民幸福度の増加

*後継者育成など農業政策の推進活力とにぎわいのあるまち

地元農業を守るための地産地消

日然と共生し

プロフィール

1976年

2008年 2008年

2012年



シニア・障がい者の活躍の場を拡充

-ツ・文化・コミュニティ活動と教育環境の充実

日の語

開かれた市政・議会

わかりやすく開かれた議会の推っ市民の代表としての資質の向上

歴史・伝統・文化の継承

農村地域の活性化

国政政党の利害に振り回されず「三田のことは三田で決める!」 『人口増加率日本一』の反動として『超高速の高齢化(税収不足)』 が予測される危機的な状況だから、今こそ、みんなで、真剣に 三田の話をしよう!

*未来を担う子どもたちを育むまち暮らせるまち

*高齢者・障がい者へのやさしいまち

人権を尊重する地域づくり



三田に必要な

本気で創造し

て

いきます

安全に安心して暮らせるまち

*地域コミュニティ活動の活性化*主要県道未整備区間の早期整備

*非常時の備えの充実

元気で活気ある『田園文化都市 三田』を

恵まれた自然環境のもと

つの政策

山田在住 志手原在住

前中敏弘のプロフィール

○コミュニティバスなど実現 ○国保税を1万円引き下げ ○小児医療体制の充実 ○保育料を2人目から無料 ○高齢者運賃助成2千円増額 ○介護要支援サービスの維持

木器在住。1951年岐阜県生れ。名

反対の思いを長谷川よしきへ

平成28年9月

25日執行

無駄を省く。

即中敏弘のお約束

6000万円)の税金を市民にお返しします 私、前中敏弘は政務活動費を1円も受け取り 隗より始めよ~1人でも出来ることは~ 市民の皆様に賛同を得ることにより必ず議員最古参が先頭に立って突っ走る~ の同調者が増えてきます。そこで条例改正し 先ずは議会から。 会派から離脱した私だ **★**前中敏弘 ★★ 将来への責任! 今こそ、選択のとき

安心·安全

経済・地域

地域医療と福祉・介護の充実と、

地域交通と防災・防犯体制の確

立で、誰もが安心して暮らせる

地域型社会を推進します。

て任期中には政務活動費を撤廃します。

そして政務活動費、年間1500万円

明日の三田に若い力

三田市布木にて生まれる

三田学園高等学校卒業

株式会社池田銀行退職(32年在籍)



初当選

2期目当選

~働かない市議から、働く市議へ~ 市の取組みを、自分の手柄の様に伝えるだけ そんな市議会議員は、もういらない!



三田小学校、三田学園中学校、三田学園高等学校、大阪府立大学 卒業 大阪府立大学大学院工学科 修了 ・株式会社デンソー(愛知県)入社 政務調査副会長(元)

自民党愛知県連青年部 遊説副委員長、同 自民党愛知県連主催政治塾 愛知政治大学院 政治専門コース、一般コース修了

三田の輝く未来へ! 夢をもてる三田に

◎佐貫なお子は進めます!!

- 1.議員自ら「行財政改革」に取り組み報酬の2割は受け取りません。 (初当選から続けています)
- 2.共に汗する「行動する」議会を進めます。
- 3.市民と定期的に意見交換し、必要な「条例提案」を積極的に進めます。

◎市民の声を大切に!住み良さNO.1の街・三田に!

- 1.市民が主体的に取り組むコミュニティ活動に幅の広い支援を進めます。
- 2.地域・学校・家庭の連携をはかり、心豊かな青少年の育成。
- 3.市民にやさしい、移動しやすい地域交通網の充実。
- 4.障害を持つ人や、高齢者が地域で安心して暮らせる町づくりを進めます。 5.安定した医療と健康寿命の延伸を進めます。
- 6.農作物や観光資源を輝かせ、地産地消のシステムを進めます。

「市民の目線で、市民の立場の議会」を作ります。



向子育て) 山教育福 み従 直 绿题犯 に防災 30

点で税金の使い方をチェックし、 民間の発想で効率的・効果的な 事業を提案します。 「安心で元気な三田」 を実現します!

企画・財政

子育で・教育 急激な少子高齢化となる三田、 子どもたちは私たちの宝です。 結婚・出産・育児・教育に一貫し

厳しい財政状況の中、民間の視

経済活性化と企業誘致で雇用 拡大と若者定着を図り、市民参 加と地域連携で地域力向上を推 た支援体制を確立します。 進します。

愛情ある政策を立案し、 情報処理技術を活かして分析・判断し **情熱**を持って実現します! http://bito-kazuhiro.com





議会に送ってください。みなさんの要求実現に現に若い力で走ってきま私、長尾あきのりは2

に走ります。

○小児医療体制の充実

○保育料を2人目から無料







定数 22

発行者 三田市選挙 管理委員会

子どもの幸せ 市民のくらし守る = 実現するまで走ります =

財源はあります 自由に使える貯金(財政調 整基金)約3億円 を協力の億円を協 社、くらしない。

……応援します 三田市会議員 三田西陵高校

中田はつ美 溝口 武司 前 哲夫 西中 孝男 元三田市会議員 大沢たつみ 元参議院議員

検索 **長尾あきのり**

略歴 すずかけ台在住。1976年西宮市生 免許取得。TT企業勤務。

○国保税を一万円引き下げ

○コミューティバスの実現

れ。松が丘小、八景中、三田西陵高校(1期 生)、佛教大学卒。高校教諭1種(地理歷史)

|現在/市議2期。家族/妻と小学校の息子

間 午前7時から午後8時まで



投票日 9月25日(日)

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

住みやすい三田をあなたの一票で

市民の皆さまにとって一番近い、声が届く議員のカタチ。 今までの議員が《 誰もやらなかった》こと。

誰もやらないなら、小山ひろひさ、私がやります。

財政が厳しい中、『あれも、これも』と政策を掲げても、『あれか、これか』しか出来ない時代です。 では、本当に市民にとって必要な施策とはいったい何なのか。その優先順位はどう判断するのか。 それを理解する努力を、先ずをもって議員がするべきである、と私は考えます。

ひとりでも多くの市民の方々とお会いし、とことん対話をする。足を使って種を撒くことで現状を知り、 市民の方々が本当に必要とする『実』を結ぶことができる、と私は考えます。

そして、『ずっとさんだで大丈夫!』と思える『まちづくり』の実現を、市民の皆さんと一緒に。



元本が 木院の心

(昭和46年) 1月31日 生まれ (45歳) ゴルフ部に在籍(関西選手権3位)

地元みっテ市J目市地自づ減目考市広見高 合い

S53年3月 学校法人関西 経理専門学校専門学科卒業 H28年3月 三菱電機ライフ サービス三田支店 環境サービス課 退職

H18年度~H28年度 広野自治会会長 約10年間 H18年度~現在 三田市連合会 副会長9年間 常任理事2年目 H19年12月 こうのとり賞表彰 H24年11月 自治賞 表彰

。大札の 夜る道 の口推 アを進 地 通 域の セ西 い『輪』を 活あ スに 利 設 を方 用置



平成28年9月

25日執行

無所 (60歳)

住み続けたい三田の町づくり



平成17年~ JR西日本 建築関連会社 10年勤務 体育担当副会長/防犯灯設置工事担当/体育振興会会長

るさと三田の再発見」

地域医療の充実 少子·高齢化対策 子育て支援

防災・災害時の備え

● 略 歴 昭和31年1月1日 母子に生まれる 県立篠山産業高校を卒業 元県立三田祥雲館高校育友会会長

元兵庫県商工会青年部連合会会長 平成8年9月三田市議会議員(現在5期目) 平成19年10月第51代三田市議会議長 自民党三田支部幹事長

教育 安全で住みよ 地域に根ざした活力のある 緑豊か 農業振興と協働のまちづくり か 行 な 政 地 の



明

介護・福祉のことを、自分のことばで話せる議員が これからは絶対必要です!

②介護をする人も、介護を受ける人も、笑顔で暮らせる街

❸ 医療と介護のなめらかな連携で、安心信頼できる街

10年間の介護体験から、介護者のサポートの必要性を痛感!

●2011年 男性介護者の会ばちばち野郎の設立に参画

●2016年 全国介護者支援団体連合会 関西地区委員

●2014年 三田市地域包括支援センター運営委員

●1999年 大阪市内から三田市けやき台に転居

日本中の団体と連携しながら、介護者環境の改善に取り組んでいます。 ●1979年 大阪府立大学 農学部卒業 (株)日比谷花壇 入社

※日比谷花壇在職時は、高齢者施設でフラワーアレンジメント指導員としても活動。

日本全国から学んできた多数の先進事例を三田で実践します。

北村よしつぐ プロフィール



無所属(61歳)

●防災力を強化したい

一時避難所・広域避難所・福祉避難所の確保と適正配置を求める。 今こそ三田市が、阪神北地域の防災拠点として手を挙げるとき!

●子どもを守りたい

子ども達の登下校を守るスクールゾーンの設置を求める。 グリーンベルトやサイクリングロードで歩行者・自転車の安全を確保!

●高齢者に安心してもらいたい

介護施設への入所待ちを解消し、施設とサービスの充実を求める。 認知症高齢者とご家族の安心に徘徊SOSネットワークの早期構築を!

1974年2月1日生まれ、妻と娘3人の5人家族 ・大阪学院大学卒、会社員を経て衆議院議員公設秘書・2011年三田市議会議員初当選

・三田市消防団第二分団(三班)班長・**防災士**(ひょうご防災リーダー・さんだ防災リーダーの会) ·三田市商工会青年部 OB、一般社団法人 三田青年会議所 OB

・平成27年度 三田市PTA連合会副会長、平成27年度 三輪校園PTA会長

・平成28年度 三輪校園 PTA 顧問



生活者の視点で 住み続けたいまち・三田に

障がい者の就労支援「トライ」「キラリ」を市役所内に設置

◎三田市消防署西分署の開設 「赤ちゃんの駅」を設置お出かけ先での授乳や 子ども医療費を通院・入院とも中3まで無料に 24時間子育て相談ができる「子育てほっとライン」を開設 おむつ替えができる

「チャッピーサポートセンター妊娠から育児まで切れ目のな

全力をあげて取り組んでまいりで民生活の充実、福祉・教育の向に 後とも皆さまの力強いご支援を賜り さまの声を市政に反映し







1994年 三田学園高等学校 卒業 1998年 神戸学院大学 経済学部 卒業 1998年 白井石材店勤務 【所属団体】 三田市消防団 団員

三輪神楽保存会 会員 【過去の経歴】 一般社団法人三田青年会議所 第 46 代理事長 三田市商工会 青年部 理事 三輪財産区議員

環境づくりをめざします。

子ども達が安心して勉強やスポーツに取り組める環境や、 故郷に愛着を持ってもらえるまちづくりを目指します。

災害に強いまちづくりをめざします。 従来の危険箇所に対する物理的な対処に加えて、非常事態の 組織的な体勢作りを推進し、ハード面とソフト面の両面から 災害に強い安全なまちづくりにつなげて参ります。

高齢者も心安らげる まちづくりをめざします。

高齢者の方々が安心して住み続けることができるよう、 医療や介護の充実はもちろん、生きがいを持って 生活できるまちづくりを目指します。

白井かずや公式ホームページ http://shiraikazuya.com



定数 22

発行者 三田市選挙 管理委員会

投票日 9月25日(日)

午前7時から午後8時まで

住みやすい三田をあなたの一票で

堤みゆきの基本姿勢

健康を増進し

福祉を充実させます

安心して安全に働ける

社会をめざします

おもいやりと感謝の心を育む

教育と環境をつくります

【生年月日】昭和 51 年 10 月 16 日 (39 歳)

【好きな言葉】「意志あるところに道は開ける」

三田市地域自立支援協議会 くらし部会 副部会長

三田市障害者ワークチャレンジ事業実行委員会 障害者アンテナショップ部会 部会長 三田市教育振興基本計画検討委員会 委員

三田市ボランティア活動センター運営委員会 委員

(社福) 耕心会(吹田くすのき保育園) 理事

関西学院大学大学院総合政策研究科修了

【学歷】関西学院大学総合政策学部卒

【職歴】(特) WELnet さんだ 代表理事 湊川短期大学 非常勤講師

【これまでの主な役職及び活動】 三田市生涯学習審議会 委員

プロフィール

【家族】既婚(1児の父)

田市社会教育委員

- 田市観光協会 理事

三田市健康福祉審議会 委員 三田市まちづくり基本条例

市政への市民参加検討委員会 委員

(社福) 三田市社会福祉協議会 理事

(一社) 三田青年会議所 副理事長

-- FM 番組審議会 委員

関西学院大学総合政策学部同窓会 会長

▶情緒と創造性、思考、発想を豊かにする教育体系づくりを進めます。

小杉たかひろの 6 つの重点施策

お互いを認め合う共生の理念の推進

一人ひとりを大切にする教育の推進

安心して暮らせる地域の実現

その成果を生かす場の創出

防災・防犯のまちづくり

●強い地域経済の実現

3 地域と学校が連携しながら

4こどもからお年寄りまで、

😉 学習・成長の機会と

🍑 住民参加による

▶質の高い地域ボランティア育成を進めます。

▶自然と共生する社会づくりを進めます。

関西学院大学神戸三田キャンパスで、世の中の課題を解決する学問である 総合政策学を学びました。大学院在学中には障害者支援のNPO法人を立ち上げ、

大学で学んだ「政策立案力」とNPOで培った「市民力」を市政に反映させ、

Ø

1978年(昭和53年)4月生まれ/大阪府岸和田市で、だんじりと共に育つ/大阪芸術大学短期大学部卒業/近畿大学法学部在学中/兵庫県音楽療法士 基礎講座修了

ヤマハミュージックリテイリング/住友病院/大阪市立総合医療センター/福島県立会津総合病院/国立南和歌山医療センター/神戸大学医学部付属病院

[主な役歴]兵庫県食味評価委員/三田市行政評価委員歴任 [資格]診療情報管理士/ホームヘルパー2級/メディカルクラーク2級

市民の力を発揮し、誰もが暮らしやすいまちづくりに取り組みました

『誰もが幸せを実感できる社会』を実現します。

愛するまち三 人を敬い、慈しみ、愛することを教えます子どもたちに地域とのつながり、 慈

▶子を産みたいと思い、安心して育てることのできる社会環境づくりを進めます。 ▶自らの健康に関心を持ち、生活の楽しさを実感できる地域づくりを進めます。 ▶納得して人生を全うできる社会システムを進めます。 ▶生涯を通じて社会活動に参加できるまちづくりを進めます。 ▶食文化を豊かにする農業政策と地場産業の振興を進めます。 ▶地域競争力のある三田ブランドづくりを進めます。

★あなたの声を市政に!! ∞愛情・誠実・正直で幸せなまちづくりを!!

 \bigcirc

◇◇◇ 兵三兵 $\Diamond \Diamond$ \Diamond 二田市議会議員 二田市農業委員 二田市農業委員 二田市農業委員 支部

業 評 議員 期現現現現

の推進。

| 教育推進と心豊かな青少年の育◎学校家庭、地域ぐるみの| ◎子育て環境の充実。 ◎ゴミ減量と環境問題に取り組み推進。 ◎安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進。 農畜産業の担い手づくり有害鳥獣被害対策強化と 格差のない町づくり歴史と文化の継承と 地域コミュニティの充実と防災・減災対策の推進。 事故のない安全なまちづくり 民の生命と健康を守る市 い手づくりの の推進。

民病院の充実。

の

住みたいまち、住んでよかったまち そんな街づくりを目ざして活動します。

医療施設の充実を計ります。 障がい者が安心できる介護: してくらせるまち、高齢者 へにやさしい街づく 努めます。 体の活力、地域産業の育成に 活力ある地 市 全

校、中学校、家庭、地域で子どもを中心とした、小 携をした教育の推進、登下 時の安全確保に努めます。 教育 学

元 小野校園PTA会長/元 上野台中学校PTA会長/元 三田市連合PTA副会長/元 三田市給食委員会 委員長/元 県立篠山鳳鳴高等学校育友会副会長/元 県立有馬高等学校育友会会長/現 三田市議会広 報委員会委員長/現 上野台地区青少年健全育成連絡協議会顧問/現 三田学園同窓会三輪支部支部長

農村部、ニュータウン部など各地域の特性

に適切な三田市の交通網を整備し、マイ

慢性的な赤字で三田市民病院が廃院される

前に、地方独立行政法人化や民間委託によ

地域交通網の確立

市民病院の在り方

る恒久的な医療の確立。

若者世代の確保



平

成 28

年

9

月

25

日執行

日本維新 の会

公認 **けんじ**

三田の目指すべき道は

いま三田は高齢化率が20%、三田の高齢者は価値ある資源です。

退職直後の団塊世代が大半で、若くて、元気で、有能です。

人口バブルの10年間を乗り切るため、手を貸しましょう。

生涯学習カレッジに参加して、地域を識り、友を増やしましょう。

シルバー人材センターで、マイペースの健康管理をしましょう。

老人会に参加し、高齢者のコミュニティーを支えましょう。

高齢者自身が高齢化にチャレンジ、これが三田の生きる道。

代表的な地域活動

三郎

現在: 伸び行く三田・配布員(シルバー会員) 兵庫県地球温暖化防止活動・推進員(15年) 三田市環境美化推進員(18年)

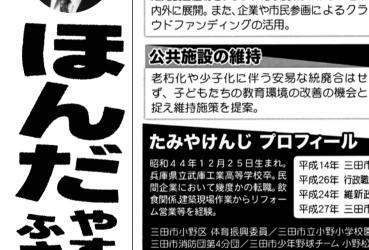
過去:高齢者大学·運営委員長/運営委員(5年)

すずかけ台自治会・会長 けやき台中学校PTA・会長

ご郎

三田市 高齢者大学OB会·世話役 兵庫県花緑いっぱい運動・推進員(21年)

ウッディタウン地区自治会連合会・会長 ウッディタウン地区体育振興会・会長 ニュータウン地区地域ふれあいの会・会長



昭和44年12月25日生まれ。 兵庫県立武庫工業高等学校卒。民 間企業において幾度かの転職。飲

公共施設の維持 捉え維持施策を提案。 たみやけんじ プロフィール

心躍るまちづくり。

財源の確保

つくろう、子どもたちの未来を。

老朽化や少子化に伴う安易な統廃合はせ ず、子どもたちの教育環境の改善の機会と

たみやけんじゅう

地元農畜産物をブランド化し農業レストランを市

昭和30年1月3日生まれ/三田学園高等学校卒業

雇用創出や暮らしの様々なサポートなど、 暮らしやすさで選ばれるまちづくりにより 若者世代の定住を推進。

平成14年 三田市職員(現業職)として採用 平成26年 行政職への任用換え(係長職)同年12月 辞職 平成24年 維新政治塾 第1期生 修了

平成27年 三田市議会議員補欠選挙 初当選 ム営業等を経験。 たみやけんじ(株本)

三田市小野区 体育振興委員/三田市立小野小学校園 PTA 同和推進部長 副会長等/ 三田市消防団第4分団/三田市少年野球チーム 小野松風ホーブ C監督 B・Aヘッドコーチ/ 全日本少年硬式野球連盟 三田ヤング第9期生父母会長

三田プランドを創ろう!

- ・2 世帯住宅への支援(本会議)
- ・高齢者バス券をタクシーも可能に(予算)
- ・三田駅前広場を若者の活動に(本会議) 遊び回れる芝生グランドの整備(本会議)
- 農業酪農体験で後継者育成(委員会)
- ・市民病院に託児、コンビニ(本会議)
- 新庁舎建設で西庁舎再利用(本会議) 学校音楽室に空調機の設置(予算)
- ・職員の採用に民間人登用

|議会改革| = 議会と市民の対話 ★議会による市政相談(日本初) 学び 味わい

憩う街

私達も、 **たみやけんじ**さんを 応援しています!

前衆議院議員 日本維新の会 兵庫県第5選挙区支部支部長

三木 けえ

兵庫県議会議員

関口 正人

経 歴 S57 関西学院大学卒業

H5 自治会長の後 H8から市会議員5期

現在 三田市サッカー協会参与 日本熊森協会員(森の回復)

機械会社勤務 17 年



ゆう _{無所属57才}

定数 22

発行者 三田市選挙 管理委員会

支援を心な大変きび、 ます。 地域の 佐々木ちぶん励ます会会長 三田市議会議員

し、協力すべきことは協力しながら、着実な解決を よりお願いいたしまる「佐々木方ぶん」にい選挙戦です。 12 いわ 。あ 8 押坂 し本

決に向けて、地域の皆さんと協働で取り組みます。 行政に対し、議会の中で主張すべきことは主張 地域の抱える問題点を把握し、一つひとつの課題解 つひとつの課題解決を図ります

人を大切にする市政を築く!!

抱える問題点を把握

す。 街づくりを進めることを第一に市政に取り組みまぎあらゆる差別のない、誰もがイキイキと暮らせるがあらゆる差別のない、誰もがイキイキと暮らせる坂本三郎三田市議会議員の思いと活動を引き継

第一に り 0 人権尊重のまちづくり

生をかけて取り組みます

馬連合支持

9月25日(日)

間 午前7時から午後8時まで

住みやすい三田をあなたの一票で

一人のために。 三田のために。

【松岡のぶきのプロフィ

◎市税等の公金「コンビニ」納付を実現 ◎「防災行政無線」51基整備(H28年度整備完了)

◎高齢者「肺炎球菌ワクチン」接種、公費助成制度創設 ◎4時間「市民健康・医療電話相談」ホットライン開設 「携帯電話」へ緊急情報を配信 (さんだ防災・防犯メール)

◎神鉄・フラワータウン駅に「エレベーター」新設 松岡のぶきの主な実績

◎福祉の充実

実現です。

政治の究極の目標は充実し

市民の願いを生かすよう努めます

◎全小学校での「英語学習授業」導入(外国人講師活用提言)

(現在、通入院中3年まで)子ども医療費の無料化導入と対象者拡充

はじける笑顔 ひろがる安らぎ

市民生活向上へ

◎良好な環境

に力を注ぎます。

私は先頭に立って行動し

ます

プロフィ-

三田市監査委員三田市議会議員(六期)三田市議会議員(六期)兵庫県立有馬高校清陵会理事

代三田市議会副議長の監査委員長の登井進会議委員長の登井進会議委員長の登井進会議委員長の登井進会議委員長の登井進会議委員長の登井進会議委員長の監査委員長の登井進会議会員長の登井を受ける。

正] スポーツ2]富士顧問 三田市青少年補導員 三田市消防団第二分団 第五班団員 兼業農家・自営業・JA兵庫六甲総代 広野商店会 理事 平成23・23年度 富士小学校PTA会長 平成23・23年度 高高校 育友会役員 平成23・25年度 西慶高校 PTA役員 下成25・25年度 西慶高校 PTA役員 平成25・25年度 西慶高校 PTA役員 下(社)三田青年会議所 第25代理事長

取り組みから。

良好な環境づくりは身近な問題へ

全ての課題に果敢に挑戦して参ります。"ふるさと三田』の構築をめざし、 皆さま方の更なるご支援を



3期目の挑戦!!

中田田 大家臣干女 玄室 干城一大家臣干城市者之一一个才推薦致一十五年 来城市人年 青春日 一良薦 室

初心を忘れず

前参議院議員

連合兵庫・会長

日本私鉄労働組合関西地方連合会執行 委員長

私鉄兵庫ブロック協議会・議長 自治労兵庫県本部·執行委員長

情報労連兵庫県協議会·議長

JR連合兵庫県協議会・副議長

神戸市水道労働組合·執行委員長 甲南土木建築労働組合·執行委員長

神戸電鉄労働組合·執行委員長

退 職 教 職 員

兵庫県退職教職員協議会会長

(わたしも推薦します)

梶原

梶原

辻

松延

熊野

森蔭

大西 河合

森本 細見 川部

小東 室山

東田

和暮

木寅

中尾

吉田

五十川正俊

芳治

竜二

るい

秀郎

成器

純一

順子

"夢と希望"のまちづくり実現 茶の道47年、政治に日本の良き伝統と精神!

田中一良の5つの政策

●「交通の結束点三田」を見据えた地域経済の活性化 ● まったなしの「行財政改革」の推進

2. 教育の充実

● 子どもの夢をかなえる笑顔で元気なまちづくり シニア世代のお力をお借りして、いろいろな職種の方々に体験談を お願いし、子どもたちの"夢"がかなうようにアドバイスをして頂く

3. 暮らしに安全・安心

● 子育で・医療・福祉の充実したまちづくり 子育で支援の充実、大胆な市民病院の見直し、福祉施設と連携した 元気なシニアづくりを行う

4. 三田ブランドの実現

- 観光客を呼び込める世界で一つのまちづくり ● 県とタイアップして有馬富士公園に地場産レストランの設置と特産品開発
- 5. 未来につながる改革
- 災害に強い豊かなまちづくり ◆ 次期ゴミ処理施設の更新(バイオマス発電などエネルギーの地産地消をめざす)
- 三田市を阪神間のオアシスに

☆のびのびと学べる**「教育環境」**を☆ぬくもりある**「福祉」**を充実します。☆**「人にやさしい」**三田市を実現します。

☆安心安全で「活気あふれる」

(農業・酪農・畜産の体験・滞在型施設の設置) ●健康をテーマに農牧業の6次産業化をめざす

私の重点政策

3期12年間の実績と信頼

この間、兵教組三立を部署第二世の間長、書記次長、兵教組事務職員部副部長をと歴任 2004年三田市議会議員初当選、現在3期日。

・プロフィール 1952年(昭和27年)母子生まれ、森山鳳鳴高校、法政大学卒業。 1976年より、学校事務職員として高平小、八景中、ゆりのき台中、

労働・環境・健康等の視点から

「三田市の未来に責任をもつ」

格差の是正・教育の充実・子育て支援

誰もが安心してくらせる社会づくり

私の決意



無所属・市民派





平成28年9月

25日執行

を重点に取り組み、市民生活の向上を図ります。ます。私はその中でとくに福祉、教育、環境問題その一方ではまだまだ解決すべき課題を抱えていまち」を目指し、新しい歩みを始めています。三田市は、森哲男市長が掲げる「日本一住みたい三田市は、森哲男市長が掲げる「日本一住みたい 高齢社会に対応した生涯教育の拡充未来を担う子どもを大切にする施策、

5つの柱を掲げて 取り組んで行きます。

子育・ 教育・

福祉・文化の充実

◎教育の拡充

3 2

農業・地場産業の振興 市民を守る医療の確立 高齢者が安心して住めるまちづくり 安全のまちづくり

考えます。
そのためには、職・住を一体化したまちづくりを進めるべきだと近い将来に人口の減少、ひいては急速な高齢化が懸念されます。三田で生まれ育った若者達が、就職を機に流出してしまっては、大事です。 ふ影 だ自由民

(58歳)

心ふれあう三田のまちづくりを推進します

しかし人口の増加により人と人との連帯感やコミュニケーションでの課題もあります。 今後はみんなで「助け合い、協力しあい」という意識をもてるような交流を推し進め「心ふれあう 三田のまちづくり」をめざして諸活動を推進していきます。

青少年の健全育成を推進します

高齢者(老後生活)に安心・安全なまちづくりを推進します

シニア世代の豊富な経験と実績を活かして、若者達に継承していく場 市街地周辺の整備と災害に強いまちづくりを推進します

現在中高層マンションなどで人口増加をしており、災害時に必要な防 災施設が不可欠です。このことが安心・安全に繋がり、災害に強い三

1960年(昭和35年8月26日生まれ) 仁川学院高等学校卒業(中学部より在学) 大阪学院大学外国語学部 英語学科卒業

あなたの声

三田駅前商店街協同組合 理事長 三田市消防団第二分団 第5班 元班長 29年間在籍 三田市商工会 総代 / 社会福祉法人 理事











みんなが主役 希望あふれる街 三田に!

【大西まさ子のプロフィー ◎県道三田黒石線の歩道の一部整備 『保健センターだより』の改善と健康増進に役立つ、市民に分かりやすい

安心・安全、住みよい三田を目指し、全力で頑張って参り 多くの箇所での安全対策)すずかけ台・あかしあ台のミラーの設置など、 兵庫県立有馬高等学校 普通科卒業神戸市立道場小学校、三田市立八景中学校、歴■1961年(昭和36年)5月26日兵庫県生まれ

病児病後児保育の時間延長 大西まさ子の主な実績

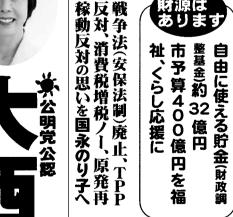
◎集団検診時での胃の健康度チェック(ABC検診)の導入 ◎妊婦健診費助成が7万円から85000円に拡充

皆さまの力強いご支援を賜りますよう、誠実第一、行動第一をモットーに、「生懸命取り組んで参ります。 産み育てやすい環境づくり

・期4年間「みなさまの声を大切に」 「おなさまの声を大切に」







○コミュニティバスの実現 応 援します

有坪 正博 下内神在住 下内神在住 下内神在住 下内神在住 元 大沢たつみ 大沢たつみ 神護士 前 哲夫 三田民主商工会会長 一田民主商工会会長

○介護要支援サービスの維持 ○国保税を一万円引き下げ ○高齢者運賃助制2千円増額 ○小児医療体制の充実 ○正規雇用促進助成金の創設

家の長女として生まれる。有 馬高校、武庫川女子短期大学 庫中央病院院内保育所勤務。

○保育料を2人目から無料

みなさんの声をまっすぐ市政に届けてきました。私、国永のり子は「市政に福祉の心を」をモット みなさんの一票で市議会に送ってください。



定数

発行者 三田市選挙 管理委員会

9月25日(日)

間 票 午前7時から午後8時まで